



オレンジリボン普及イベント 第3回 市民公開講座



「防ごう子ども虐待、地域で支えよう親と子」

オープニング 呉氏 Jr

シンポジウムと交流 :手話通訳がございます。

～子ども虐待防止と通告(通報)の正しい知識を得るとともに
地域で支える人がいることを理解するために～

シンポジスト

稲垣ファミリーホーム 中田 友美

NPO 法人 ピピオ子どもセンター理事長 鶴野 一郎 (弁護士)

呉市 主任児童委員 沖本 八洲子

呉市子育て支援課 林 佐智子

コーディネーター 広島文化学園大学看護学部ボランティアサークル

演奏 プラチナレディーズハンドベル部

広島文化学園大学看護学部吹奏楽部

日時 平成30年11月25日(日)

開場 12時30分

開演 13時～15時30分

場所 広島県呉市阿賀駅前 阿賀まちづくりセンター3階

参加費 無料

受付 当日(申し込み不要)

主催 広島文化学園大学看護学部ボランティアサークル

共催 広島文化学園大学看護学部

共催 呉市子育て支援課

後援 NPO 法人 児童虐待防止全国ネットワーク





子どもの未来、そして笑顔を守ろう



広島文化学園大学看護学部ボランティアサークルは、NPO 法人児童虐待防止全国ネットワーク「子ども虐待防止オレンジリボン支援団体」に登録して活動しています。

Q このマークについて知っていますか？



これはオレンジリボンです！
児童虐待防止のシンボルです！

みなさんにオレンジリボンについて
知ってもらえたら嬉しいです！

Q どうしてオレンジ色を選んだの??

オレンジ色は里親家族で暮らす子ども
たちが選んでくれた色なのです！

子どもたちは胸の中できっとオレンジ
フルーツのような明るさと、温かさを大人
に求めているのかも知れません。

Q 虐待の種類をご存じですか??

虐待は大きく4つに分けられます。

• 身体的虐待

殴る、蹴るなど

• 性的虐待

性的な行為の強要、教唆など

• 心理的虐待

自尊心を傷つける言葉を

繰り返し使って傷つける

子どもの目の前で DV を行うなど

• ネグレクト

保護の怠慢

教育の放棄、拒否など

子育てをしている方へ!

子どもへの虐待は、
子育ての不安から始まることがよくあります。
だから

「自分を責めないで!」

「少し立ち止まって!」

「心を開く勇気をもって!」

「ひとりで悩まないで!」



虐待をしてしまう親たちの背景には

○子育ての悩み ○周囲からの孤立

○親自身が虐待を受けて育ってきた

○家庭の不和 ○経済的な問題など

様々なストレスや葛藤があるのです。

そして苦しんでいても助けを求められず
います。

家族を支援していくことが必要です!

子ども虐待から守るために

今日からできること

• 日ごろのあいさつ、声かけ

• 子どもに対する愛情をそそぐ

• 一人で抱え込まずに他者に協力を求める

• オレンジリボンの装着と啓発の協力

• 疑いがあればすぐ通告(通報)の意識を持つ

防ごう子ども虐待、地域で支えよう親と子